

同時資料提供  
大阪科学・大学記者クラブ

平成 22 年 1 月 7 日  
大阪市立自然史博物館  
電話 06-6697-6222  
担当：学芸課長 樽野博幸

## 特別展「大恐竜展～知られざる南半球の支配者～」を開催します

大阪市立自然史博物館では、平成 22 年 3 月 20 日(土)から 5 月 30 日(日)まで、長居公園内の「花と緑と自然の情報センター」 2 階ネイチャーホールにおいて、特別展「**大恐竜展～知られざる南半球の支配者～**」を開催します。

今からおよそ 1 億 7000 万年前のジュラ紀中期に、地球上で唯一の大陸だった超大陸「パンゲア」が南北に分裂をはじめ、やがて南のゴンドワナ大陸が誕生しました。ゴンドワナ大陸は長い時間をかけてさらに分裂・移動を繰り返し、現在の南アメリカ、アフリカ、インド、オーストラリア、南極などへと姿を変えます。本展の主人公は、このゴンドワナ大陸に生息した恐竜たちです。

本展では、昨春、東京で世界初公開され、57 万人を超える人々を魅了した史上最大級の肉食恐竜「マプサウルス」(アルゼンチン産)の成体と幼体の復元骨格を同時公開します。この「親子」の標本は、複数の個体と同じ場所から発見されたということで、単独行動が基本といわれていた大型肉食恐竜の新たな生態が浮かび上がってきた大変貴重なものです。

本展が、多くの人々にとって恐竜への関心を深め、さらに、地球の歴史や環境変化について考えるきっかけになれば幸いです。また、本展で紹介する最新の研究成果が、今後の学術発展に深く寄与することを願っております。

## 1 開催概要

- (1) 名 称 特別展「大恐竜展～知られざる南半球の支配者～」
- (2) 会 期 平成22年3月20日(土)～5月30日(日)  
※休館日 毎週月曜日(ただし3月22日、5月3日は開館)  
3月23日(火)、5月6日(木)は休館  
※開館時間 9時30分～17時(入場は16時30分まで)
- (3) 会 場 大阪市立自然史博物館ネイチャーホール(花と緑と自然の情報センター2階)  
所在地: 〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23  
最寄駅: 地下鉄御堂筋線長居駅から東へ800m、JR阪和線長居駅から東へ1km
- (4) 主 催 大阪市立自然史博物館、読売新聞大阪本社
- (5) 後 援 大阪府、大阪府教育委員会(予定)
- (6) 協 賛 未定
- (7) 企画協力 国立科学博物館、徳島県立博物館、林原自然科学博物館、福井県立恐竜博物館、名古屋市科学館(予定)
- (8) 観覧料 大人1200円(前売1000円) 高校・大学生700円(前売500円)  
※中学生以下、障害者手帳等持参者(介護者1名を含む)、大阪市内在住の65歳以上の高齢者(要証明)は無料。30名以上の団体割引あり。  
※前売券は、平成22年2月18日(木)より主要プレイガイドで発売予定。

## 2 展示構成

- (1) プロローグ 大陸移動と恐竜の進化
- (2) 超大陸バンゲアの時代(三畳紀・ジュラ紀の恐竜)
- (3) ゴンドワナ大陸の時代(白亜紀前期の恐竜)
- (4) ゴンドワナ大陸分裂の時代(白亜紀後期の恐竜)
- (5) 日本で発掘されるティタノサウルス類
- (6) アクティビティコーナー(恐竜体験コーナー)

### 【 問い合わせ 】

「大恐竜展」大阪実行委員会事務局(大阪市立自然史博物館内)

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23 TEL 06-6697-6221 FAX 06-6697-6225

URL <http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>

## 広報用写真

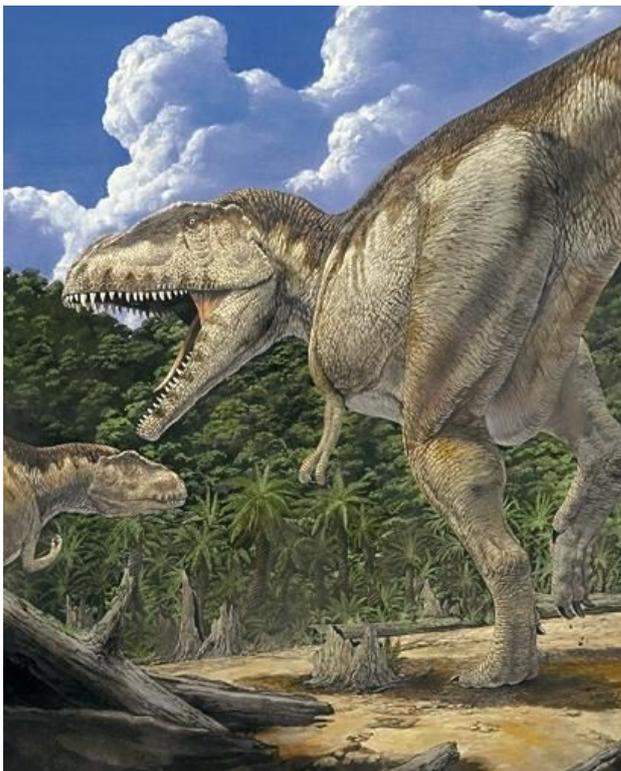
※平成 21 年 東京展での展示風景



1. マプサウルスの成体と幼体(正面より)  
中央は成体、右は幼体  
(白亜紀後期,アルゼンチン産)  
同じ場所から7個体以上もの骨が発掘されたことで、「巨大な肉食恐竜は単体で行動する」という説を覆す証拠になった。

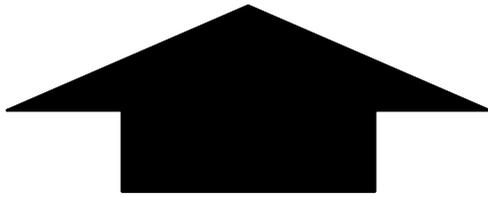


2. マプサウルスの成体と幼体(側面より)  
手前は幼体



3. マプサウルスの復元画





## <FAX送信>

FAX. 06-6697-6225

送信先；大阪市立自然史博物館内  
「大恐竜展」大阪実行委員会事務局宛  
TEL. 06-6697-6221, FAX. 06-6697-6225  
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 1-23

「大恐竜展～知られざる南半球の支配者～」

## 広報写真申込書

本展覧会の広報用写真をご用意しております。ご希望の写真に○印をつけ、下記にご記入の上、ご返信ください。

- ・写真使用は本展のご紹介のみとさせていただきます。尚、本展終了後の使用は出来ませんのでご了承ください（掲載期間：平成22年5月30日(日)まで）。写真の使用後は、データは破棄してください。
- ・掲載記事・番組内容については、基本情報確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階で広報事務局までFAXまたはメールをお送りください。また、ご掲載いただいた場合は、お手数ですが、掲載紙・誌または同録ビデオを広報事務局宛に1部お送り下さい。

写真名	ご希望に○
1. マプサウルスの成体と幼体(正面より)	
2. マプサウルスの成体と幼体(側面より)	
3. マプサウルスの復元画	

貴社名	
媒体名	
掲載・放送予定日	
所属部署／ご担当者名	
ご住所	〒
ご連絡先	TEL. FAX. e-mail.